

## 町婦人会連絡協議会 視察研修会

9月  
28日



町婦人会連絡協議会会員32人が参加し、那須烏山市で村づくり活動に取り組んでいる女性団体「大木須を愛する会」を視察しました。

同会の大貫事務局長から説明を聞き、村作りに対する情熱や、宇都宮大学と連携し継続して学習を続けている姿勢に感銘を受けました。参加者からは「これからの活動に生かしたい」との声が聞かれました。

## ウェルネス運動教室 ウォーキングイベント

9月  
24日



ウェルネス運動教室の参加者を対象としたウォーキングイベントが開催されました。赤羽有紀子ロードを一部使用した7km

コースを1時間以上かけて歩きました。終了後には、身に着けていた歩数計を見て、歩数(10分以上の早歩きをした場合にカウントされる歩数)のカウント数を確認しました。参加者は「体を動かすと気持ちいい」と話していました。

## 南高分館ガーデニング教室 「パンジー・ビオラの種まき」

9月  
16日



南高分館のガーデニング教室が開催され、今回はとちぎ花センターで「パンジーとビオラの種まき」と「ポット上げ」の体験を行いました。

小さな種をトレーに丁寧に1粒ずつまきました。その後、芽が出てきている苗をポットに植え返す体験もしました。参加者は「きれいに咲くように育てたい」と話していました。

## タウンレポート Autumn



# Town Report

## 水橋分館サタデースクール 「青空の下で子どもお茶会」

9月  
30日



サタデースクールでは、水橋分館の庭を会場に青空の下でお茶をいただく「野点」を体験しました。

初めに、秋の和菓子「月とススキの十五夜ようかん」などを作りました。子どもたちはススキを描くのに苦労しましたが「自分で作ったのでおいしい」と喜んでいました。お茶会では、楽しみながら日本のおもてなしの心を学べたようです。

## 町生活支援協議体会議

9月  
25日



役場会議室で1回目の生活支援協議体会議が開催されました。各地域に密着して活動されている自治会長や民生委員、社会福祉協議会、シルバー人材センター、ボランティアや介護施設代表の人たちが委員となり、地域共生社会を実現するために意見交換をしました。

今後は、地域でさまざまな活動をされている人たちとも連携していくための勉強会や研修会を随時開催する予定です。

## 道の駅はが 梨祭り・新米祭り

9月  
16日～18日



道の駅はがで梨祭り・新米祭りが行われました。梨の試食コーナーでは、豊水が振る舞われ、たくさんの方がおいしい梨

を頬張っていました。梨の皮むき大会では、観客の応援の音が響く中、参加者の皆さんは笑顔で皮をむいていました。また、炊き立ての新米の試食では、芳賀町のおいしい新米に舌鼓を打っていました。

## 南高分館とんがり教室 「和菓子手作り体験」

9月  
9日



とんがり教室でお楽しみバス旅行が開催され、山本総本店(栃木市)で和菓子手作り体験などが行われました。

和菓子職人の指導の下、まだ青みの残る「柿」と赤い目と丸いしっぽがかわいい「うさぎ」を作りました。子どもたちは慣れない手つきながらも、丁寧にあんを丸めて個性豊かな和菓子を完成させました。

## 小学校で稲刈り体験

9月  
20日・26日・10月  
3日

今年も町内3小学校の5年生が稲刈り体験を行いました。初夏に植えた稲が立派に成長し、子どもたちは鎌を手にとり収穫を楽しみました。最初は慣れない手つきの子も、時間がたつと上手に刈り取ることができました。収穫した米は、給食で出されたり、社会福祉協議会に提供し高齢者へのお弁当配食サービスなどで利用されたりするそうです。



▲芳賀東小学校(9/20)



▲芳賀南小学校(9/26)



▲芳賀北小学校(10/3)

## 秋の交通安全 県民総ぐるみ運動

9月  
21日～30日



▲祖母井地区の様子

秋の交通安全県民総ぐるみ運動の一環として、「マナーアップ! あなたが主役です」をスローガンに、町内3カ所の主要交差点で、交通安全協会各

支部が中心となって交通事故防止を呼びかけました。また道の駅はが周辺では、同協会祖母井支部と町内駐在所警察官が連携して、訪れた人に交通安全を呼びかける街頭活動も行われました。

## 生涯元気アップ講座 「第3回パン教室」

9月  
9日



水橋分館主催で、生涯元気アップ講座が開催されました。3回目の今回は石下尚美先生(東水沼、農業士・野菜ソムリエ)を

講師に招き、3種のスムージーと黒糖蒸しパンを作りました。参加者は「日本の食文化『発酵』や信頼できる食材選び、地産地消の大切さを改めて学ぶことができた」と話していました。